

津山児童相談所一時保護施設の自己評価結果

1 実施時期

令和8年1月

2 評価者

津山児童相談所職員14名

3 評価基準

一時保護された子どもの生活・支援に関する第三者評価の手引き（案）
（令和6年度子ども・子育て支援等推進調査研究事業）

4 評価結果

（1）評価が高かった調査項目

- ・子どもとの関わりにおいて、子どもが安全感・安心感・信頼感を持てる養育・支援を行っているか
- ・保護開始にあたり、子どもに対して適切に説明し、理解を得ているか
- ・保護解除について、子どもに対して適切に説明し、合意を得ているか
- ・子どもからの聞き取り等にあたり、子どもへの配慮や説明等が適切に行っているか
- ・個別対応は適切に行っているか
- ・児童福祉司や児童心理司と適切に連携しているか
- ・子どもの衣服を適切に提供しているか
- ・子どもの睡眠は適切か

（2）評価が低かった調査項目

- ・職員の専門性及び質の向上のための取組みを適切に行っているか
- ・一時保護施設として適切な夜間職員体制を確保しているか

5 今後の取組

- ・専門性向上を目的として、職員に研修への参加を促す
- ・実態を踏まえながら、職員の配置等を検討していく